

ニュービジネス

補助対象決まる

県中小企業団体中央会
県中小企業団体中央会は、サービス業での創業や、新製品・新技術の開発などに取り組む事業者グループを支援する「ニュービジネス展開促進事業」の補助対象に十七グループをこのほど決定した。

同事業は本県のサービス業振興、製造業の高付加価値化を図る狙いで昨年度から開始。事業化を支援するニュービジネス展開促進枠（補助率二分の一以内、限度額百万円以内）には十五グループが応募し、八グループを採用した。交流会・研修会を支援する異業種交流促進枠（補助率三分の二以内、限度額十二万円以内）は応募十一グループのうち九グループを採用、今後追加採用を予定している。

採用グループは次の通り（カッコ内は代表者）。

【ニュービジネス展開促進枠】MSMランド会（清水植物園）、教育動画カスタム配信システム研究会（ウオンツ）、天使の羽根グループ（和あらいや）、越前連携グループ（三和メッキ工業）、日本

の塗り箸文化を支える会（フナイワークス）、越前伝統品拡販グループ（越伝）、ウィーン・プロダクション（ホワイトファクトリー）、福井イベントポータルサイト活用コーホート（福井ツーリスト）

【異業種交流促進枠】農村女性起業家研究グループ（企業組合若鮎グループ加工部）、情報セキュリティ監査研究会（福井ネット）、越前燦幸会（あかね陶房）、鯖江IT事務フォーラム（鯖江システムサービス）、県コンクリート診断士会（福井宇部生コンクリート）、福井バイオディゼル燃料事業化研究会（トエンティワンシステムズ）、石木鉄（坂口鉄筋）、味の自慢話（総合ギフト）、県不動産のれん会（合同開発）